



興産信用金庫の現況

2025年9月期



ごあいさつ

平素より興産信用金庫をお引き立て賜り厚くお礼申し上げます。

皆さまに当金庫に対するご理解を深めていただき、安心してお取引いただきますよう、令和7年9月末時点での経営内容についてご報告申し上げます。

令和7年度上半期は、国内経済が緩やかな回復基調をたどる一方、長期金利の上昇や原材料価格の高騰、人手不足等の課題が地元企業や個人消費に影響を与えました。こうした経済環境の中、当金庫は「想いに寄り添い、未来へつなぐ」という Purpose（存在意義）のもと地域に根差した業務運営をすすめています。

当金庫におきましては、引き続き地域金融機関としての使命と責任を常に自覚し、地元の事業者や生活者の皆さまに金融機能を通じたご支援に徹してまいります。今後とも地域の活性化に取組み、役職員一同日々邁進してまいりますので、ぜひ“興産信用金庫の現況 2025年9月期”をご高覧いただき、一層のご愛顧とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年11月

理事長 **岡田幸生**

興産信用金庫は令和5年3月に創立100周年を迎え、新たな「経営理念」を策定しました。
役職員一丸となって、地域に根ざした業務を運営してまいります。

Purpose（存在意義）

想いに寄り添い、未来へつなぐ

興産信用金庫は、地域・お客さま・職員が抱える悩みや課題の解決に親身な姿勢で取り組み、夢や目標の実現に向けて全力でサポートします。時代が変化しても、地域との繋がり、お客さまと育んだ絆、職員の笑顔を大切にして、これからも共に歩み続けます。

金庫概要

創立	大正12年3月23日
所在地	(本店) 東京都千代田区神田紺屋町41 電話 03-3254-3335 (代) (本部) 東京都千代田区神田神保町1-40 電話 03-6739-7700 (代)
出資金	26億53百万円
会員数	21,954人
店舗数	18店舗(本店1、支店17) 店舗外現金自動設備3
常勤役職員数	318人

(計数は令和7年9月末現在)

営業地区

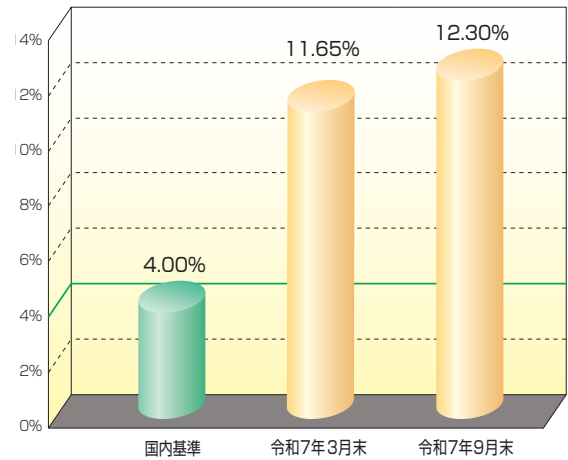
東京都	23区、武蔵野市、三鷹市、西東京市、東久留米市、小平市、小金井市、府中市、国分寺市、清瀬市、武蔵村山市、稲城市、町田市
千葉県	松戸市、市川市、浦安市、千葉市、柏市(旧沼南町を除く)、習志野市、船橋市、四街道市、印西市(旧印旛村、旧本埜村を除く)
埼玉県	さいたま市(旧岩槻市を除く)、和光市、八潮市、川口市(旧鳩ヶ谷市を除く)、川越市、三郷市、草加市、蕨市、春日部市(旧庄和町を除く)、鶴ヶ島市、白岡市
神奈川県	横浜市、川崎市、茅ヶ崎市、相模原市(旧津久井町、旧相模湖町、旧城山町、旧藤野町を除く)、藤沢市

「自己資本比率」は、国内基準を大きく上回っています。

単体自己資本比率（国内基準）

令和7年9月末における自己資本比率は、自己資本の額が859百万円増加した一方、信用リスク・アセットの額は2,881百万円減少したことから、前年度末比で0.65ポイント上昇の12.30%となりました。この比率は国内基準の4%を大幅に上回っており、経営の健全性を十分に維持しています。

今後とも一層の健全経営に努めるとともに、収益力向上により、自己資本の充実を図ってまいります。



(単位：百万円)

項目	令和7年3月末	令和7年9月末
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	21,854	22,736
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	536	514
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	22,390	23,251
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	314	295
前払年金費用の額	246	265
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	560	561
自己資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)	21,830	22,689
信用リスク・アセットの額の合計額	179,127	176,246
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	8,180	8,180
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	187,308	184,427
自己資本比率 ((ハ) / (ニ))	11.65%	12.30%

(注) 「単体自己資本比率」は、信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するために金融庁長官が定める基準に係る算式に基づき算出しています。なお、内訳項目及び残高のない項目については、記載を省略しています。

また、当金庫は国内基準を採用しています。

用語説明

■自己資本比率

総資産に対する自己資本の割合のことで、金融機関の経営の健全性、安全性を示す代表的な指標です。

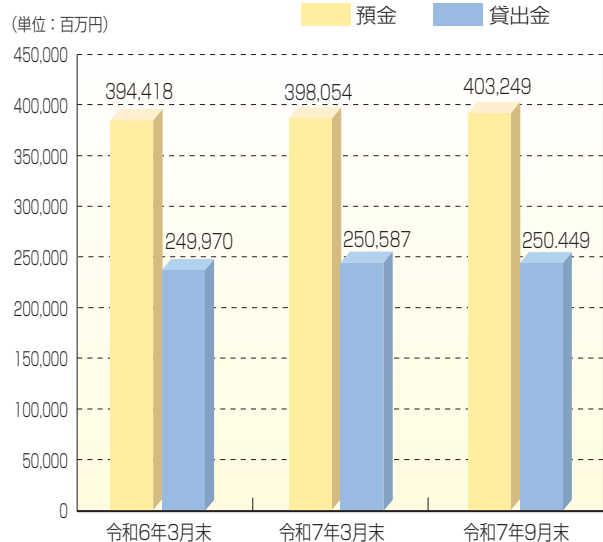
出資金や内部留保（利益の積立額）などの金額を、貸出金等各種資産金額にリスク・ウエイト（資産ごとの掛け目・損失可能性の比率）を乗じて算出した金額（リスク・アセット）で割ったものです。

この自己資本比率により金融機関の経営を規制する制度が早期是正措置制度で、海外で営業している金融機関は国際基準で8%以上、国内業務のみの営業をしている金融機関は国内基準で4%以上が必要とされています。これらの基準に満たない場合は水準に応じて業務改善や業務停止の命令等の早期是正措置が発動されます。

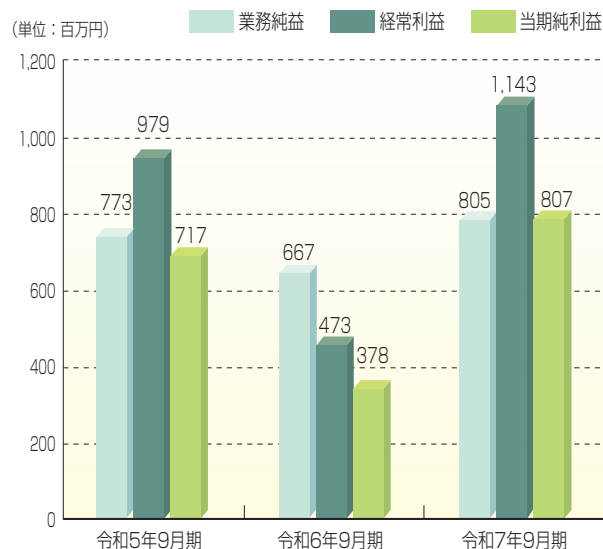
預金・貸出金残高および損益の状況

米国の関税措置による対米輸出の減少・原材料コストの上昇・為替変動リスクなど、不確実性の高い状況が続いていますが、当金庫のお客さまに寄り添った取組みを認めていただき、預金残高・貸出金残高ともに、安定的に推移しています。また、収益面においても、安定した資金運用収益が確保できた他、信用コストも減少となり、増収増益となりました。

預金・貸出金推移



損益状況推移



用語説明

■業務純益

金融機関の基本的な業務の成果を示す金融機関特有の利益指標のことで、信用金庫法に基づく報告書様式（決算速報）によって算出したものです。一般企業でいう営業利益に相当します。具体的には、預金、貸出金、有価証券等の利息収支や各種手数料の収支などの合計である業務粗利益から経費と一般貸倒引当金の繰入額を控除した利益額です。

貸出金業種別残高・構成比

(単位：残高 百万円、構成比 %)

	令和7年3月末		令和7年9月末	
	残高	構成比	残高	構成比
製造業	12,428	4.9	11,704	4.6
農業、林業	7	0.0	7	0.0
建設業	15,977	6.3	15,892	6.3
情報通信業	9,542	3.8	9,060	3.6
運輸業、郵便業	4,072	1.6	4,477	1.7
卸売業、小売業	44,203	17.6	42,915	17.1
金融業、保険業	286	0.1	275	0.1
不動産業	84,053	33.5	85,398	34.0
物品賃貸業	667	0.2	737	0.2
学術研究、専門・技術サービス業	10,427	4.1	9,691	3.8
宿泊業	4,165	1.6	4,146	1.6
飲食業	8,488	3.3	8,256	3.2
生活関連サービス業、娯楽業	1,905	0.7	2,102	0.8
教育、学習支援業	1,245	0.4	1,155	0.4
医療、福祉	1,378	0.5	1,497	0.5
その他のサービス	24,952	9.9	26,351	10.5
小計	223,796	89.3	223,672	89.3
地方公共団体	-	-	-	-
個人	26,791	10.6	26,777	10.6
合計	250,587	100.0	250,449	100.0
会員	249,547	99.5	249,508	99.6
会員外	1,039	0.4	940	0.3

(注) 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しています。

信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権の状況

当金庫は、お客さまとのコミュニケーションを通じて家計や企業の業況等の把握に努め、迅速な対応を心がけて、不良債権の発生防止等に取り組んでいます。また、資産の健全化のために、再生可能な事業先への支援を行うとともに、適正な会計処理を進めています。

(単位：百万円)

債権区分	令和7年3月末	令和7年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,490	1,405
危険債権	7,717	7,774
三月以上延滞債権	-	-
要管理債権	111	109
小計	9,319	9,289
正常債権	243,334	243,055
合計	252,653	252,345

用語説明

■信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権

【破産更生債権及びこれらに準ずる債権】

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

【危険債権】

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財務状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。

【要管理債権】

「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額です。

【正常債権】

債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権です。

有価証券の時価情報

有価証券は、余裕資金の運用手段の一つとして位置付け、運用に際しては、国債、高格付けの債券・株式等を投資対象として選定しています。

1. 満期保有目的の債券

(単位：百万円)

	種類	令和7年3月末			令和7年9月末		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	1,384	1,385	0	0	0	0
	小計	1,384	1,385	0	0	0	0
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	19,383	17,756	△1,626	22,706	20,834	△1,872
	小計	19,383	17,756	△1,626	22,706	20,834	△1,872
合計		20,767	19,141	△1,626	22,706	20,834	△1,872

(注)「時価」は、期末日における市場価格等に基づいています。

2. その他有価証券

(単位：百万円)

	種類	令和7年3月末			令和7年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	3,486	1,988	1,497	3,485	1,715	1,769
	債券	-	-	-	-	-	-
	国債	-	-	-	-	-	-
	地方債	-	-	-	-	-	-
	社債	-	-	-	-	-	-
	その他	1,225	861	363	5,333	4,594	739
小計	4,712	2,850	1,861	8,818	6,309	2,509	
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	411	509	△97	396	442	△46
	債券	29,910	31,403	△1,492	29,237	30,590	△1,353
	国債	-	-	-	-	-	-
	地方債	7,463	7,798	△335	9,599	9,981	△382
	社債	22,447	23,605	△1,157	19,637	20,609	△971
	その他	9,242	9,648	△405	499	559	△59
小計	39,565	41,561	△1,996	30,132	31,592	△1,459	
合計	44,277	44,411	△134	38,951	37,902	1,049	

(注) 1. 「貸借対照表計上額」は、期末日における市場価格等に基づいています。

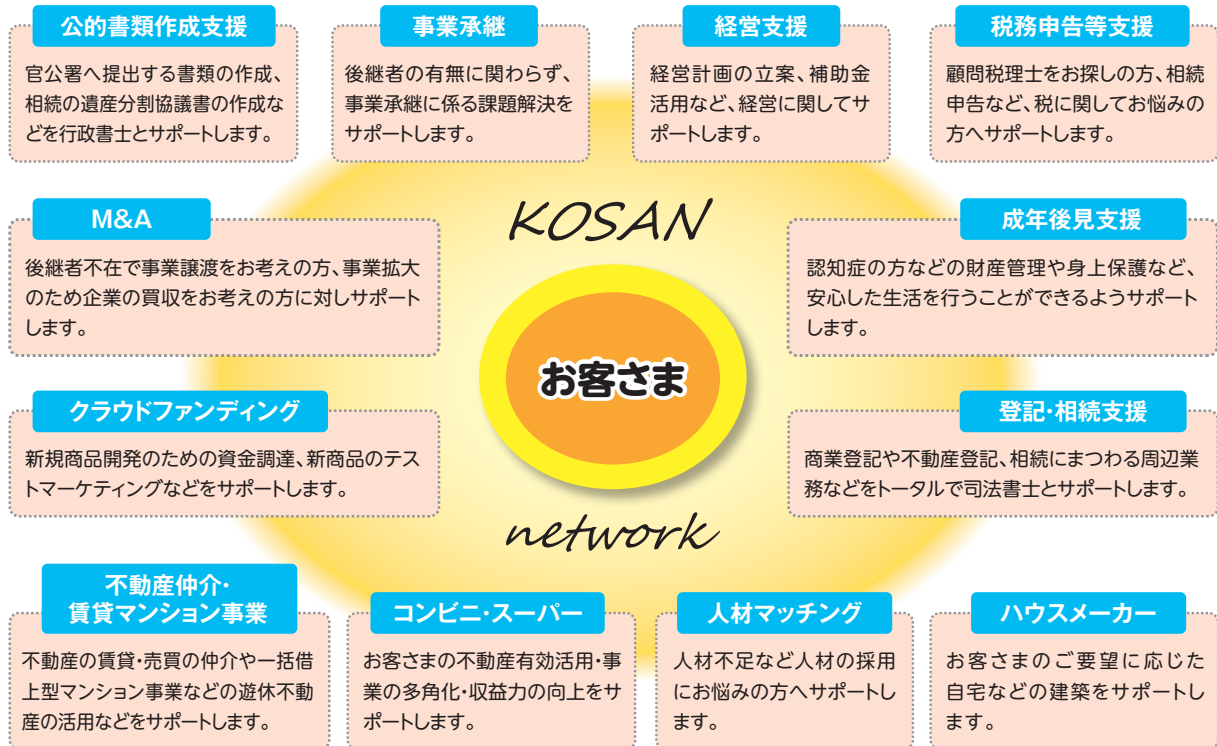
2. 上記の「その他」は、投資信託等です。

3. 「時価」を把握することが極めて困難と認められる有価証券が、令和7年3月末211百万円、令和7年9月末232百万円あります(本表には含まれていません)

お客さまのご支援に向けた取組み

●お客さまの課題解決

お客さまの様々な経営課題の解決を図ることを目的として、『販路開拓』『創業・新規事業』『事業承継』等に係る公的機関との連携をはじめとして、お客さまのニーズにあった民間のビジネスパートナーを紹介出来る体制を構築しています。



当金庫と連携する外部機関

課題解決	【販路開拓】	東京商工会議所、東京信用保証協会、東京都よろず支援拠点、信金中央金庫、東京都中小企業振興公社、(株)マクアケ、(株)出前館、(株)商工組合中央金庫
	【助成金・補助金】	東京商工会議所、東京都よろず支援拠点、東京都中小企業振興公社、湘南コンサルティング、(株)エフアンドエム
	【創業・新規事業】	東京商工会議所、東京信用保証協会、東京都よろず支援拠点、日本政策金融公庫
	【事業承継・相続】	東京商工会議所、東京都よろず支援拠点、日本パートナー税理士法人、司法書士法人花沢事務所、(株)OAG 税理士法人、(株)OAG コンサルティング、(株)NCP 相続センター、行政書士法人 ORCA、(株)ルリアン、(株)日本 M&A センター、事業承継センター(株)、日本プライベートエクイティ(株)、(株)トランビ、(株)M&A サクシード、信金キャピタル(株)、(株)M&A ナビ
	【経営全般】	東京商工会議所、東京信用保証協会、東京都よろず支援拠点、東京都中小企業振興公社、東京都行政書士会、東京税理士会、TKC 東京中央会
	【脱炭素】	(株)NEXYZ.、e-dash (株)
経営改善・再生支援		東京商工会議所、東京信用保証協会、東京都よろず支援拠点、東京都中小企業振興公社、東京都中小企業活性化協議会、東京都中小企業診断士協会、(株)商工組合中央金庫、ゼネラル・パーチェス(株)

引き続き皆さまの悩みや課題の解決のお手伝いをするために、連携先のネットワークをさらに充実させてまいります。

令和7年度 上期における当金庫の取組み

～持続可能な社会への実現に向けて、さまざまな活動に取り組んでいます～

【各店の取組みについては、金庫のホームページでもご紹介しています】



https://www.shinkin.co.jp/kosan/shop/shop_list.html

●危機事象発生における連携の強化

令和7年7月31日、日本政策金融公庫東京支店様と災害時等に地域のみなさまへ継続した支援を実施すべく、「危機事象発生における業務連携」に関する覚書を締結しました。業務連携の内容は以下のとおりです。

【業務連携の内容】

- ・ 各々の金融支援機能を発揮した事業者への迅速な資金繰り支援
- ・ コンサルティング機能の発揮及び必要な情報提供、並びに双方向の事業者等の紹介
- ・ 地域経済の復興・発展に向けた融資相談会の実施
- ・ 職員の緊急避難先として、相互の建物への避難
- ・ その他危機情報時に必要となる連携

災害発生時などにも継続したお客さま支援が継続出来るよう、万全な体制の構築に努めています。



●防災備蓄食品の寄贈



当金庫では、防災啓発活動・地域福祉活動への取組みの一環として防災備蓄食品であるビスコ缶を公益社団法人日本非常食推進機構様を通じて、こども食堂など13の団体に寄贈いたしました。

感謝状とともに、たくさんの子供たちの笑顔が届きました。



●環境問題への取組み

急速に進む地球温暖化対策に向けた当金庫の取組みが、環境省が策定した日本独自の環境マネジメントシステム「エコアクション21」に適合していると認められ、認証を取得しました。環境問題への取組みについてホームページに掲載しています。



●職員向け研修

興産信用金庫では、お客さまの本業支援に対する積極的な取組みを強化すべく、日々、研修等を通じて、職員の提案力向上に努めています。



【令和7年7月30日】
営業活動に関する意見交換を行うため、商工中金の方を迎え、研修を開催しました。



【令和7年8月26日】
本業支援・資金支援等を題材に、東京商工会議所千代田支部、日本政策金融公庫東京支店の方々を迎え、合同研修会を開催しました。



ネットワーク



	店舗名	所在地	電話番号	貸金庫	昼休業
①	本店	〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町4-1	03-3254-3335	○	
②	浅草支店	〒111-0032 東京都台東区浅草4-34-7	03-3872-2151	○	○
③	人形町支店	〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-14-14	03-3668-5951	○	○
④	浅草橋支店	〒111-0053 東京都台東区浅草橋2-3-2	03-3862-1831		○
⑤	神保町支店	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-40	03-3293-4951	○	
⑥	代々木支店	〒151-0066 東京都渋谷区西原3-7-7	03-3467-3321	○	○
★	渋谷出張所ATMコーナー	〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町3-4 渋谷サクラステーションSAKURAタワー3階			
⑦	金町支店	〒125-0042 東京都葛飾区金町6-2-1	03-3607-3166	○	○
⑧	立石支店	〒124-0012 東京都葛飾区立石1-7-30	03-3691-3106	○	○
⑨	城西支店	〒171-0051 東京都豊島区長崎1-9-3	03-3957-7271	○	○
⑩	西荻窪支店	〒167-0053 東京都杉並区西荻南2-5-8	03-3334-9151		○
⑪	江戸川支店	〒132-0023 東京都江戸川区西一之江3-1-17	03-3653-5411	○	○
⑫	みずえ支店	〒132-0011 東京都江戸川区瑞江2-47-6	03-3676-0511	○	○
⑬	大田市場営業部	〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1	03-5492-3411	○	
⑭	秋葉原支店	〒101-0021 東京都千代田区外神田4-9-8	03-3253-6851	○	○
⑮	新宿支店	〒162-0056 東京都新宿区若松町25-22 グレースプラザ若松町1F	03-3204-1330	○	○
⑯	中野支店	〒164-0002 東京都中野区上高田2-50-1	03-3387-5151	○	○
⑰	飯田橋支店	〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-7-10	03-3264-4031	○	○
⑱	市ヶ谷支店	〒102-0076 東京都千代田区五番町5	03-3234-3211	○	○

※ 昼休業の店舗につきましては 11:30 ~ 12:30 の間、窓口営業を休止させていただいております。

※ 「飯田橋支店」は令和8年4月20日(月)に「市ヶ谷支店 内店舗内店舗」として移転のうえ、営業を開始します。

※ ATMの稼働時間帯は、店舗により異なる場合があります。詳しくは窓口にお問い合わせください。

しんきん ATM
ゼロネットサービス

全国どこの信用金庫のCD・ATMでも、平日・土曜日の下記時間帯ご利用手数料が無料となります。
サービスタイム ●平日/8:45~18:00の入出金
●土曜/9:00~14:00の出金

※一部の信用金庫では、所定の手料をいただく場合があります。

興産信用金庫

(本部) 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-40 TEL 03-6739-7700 (代表)

ホームページアドレス <https://www.shinkin.co.jp/kosan/>

お問い合わせ先：総合企画部 03-6739-7791

